

13回 二十五三昧会

2014年5月4日 (日・祝) 13:30~

神代先生の一周年忌と二十五三昧会の一周年

「二十五三昧会」とは、平安時代の比叡山で実践されていた看取りの共同体のことです。超高齢社会を迎え、独居化が進む今こそ、「二十五三昧会」の現代版を作る必要があると遺言された神代尚芳医師の1周年忌をまもなく迎えます。岡本寺では先生の遺志を受け継ぎ昨年5月に「二十五三昧会」を発足させ、ほぼ月1回のペースで活動してきました。まだ何もできていませんが、核になるような人のつながりが出来つつあります。

さて、今回は、先生の1周年忌法要と、2001年にコミュニティーネットワーク協会編集の、先生が多くのがん患者さんを在宅で見事に看取られた、実践ビデオを見ていただき、在宅での看取り経験者の高橋繁行さんの講演。そして、先生の思い出を語っていただきます。

初めての方もぜひご参加ください。

◆神代先生の一周年忌法要 13:30~14:00

読経と焼香

◆二十五三昧会一周年 14:15~16:30

- ①14:15~14:45 神代先生のビデオ上映
「生ききるために一支援る医師の記録」2001/5/25
- ②15:00~16:00 ルポライター高橋繁行さん講演
(仮)「神代医師が私たちに残してくれたもの」
- ③16:00~16:20 会場の参加者から神代先生の思い出を語る
- ④16:20~16:30 神代実津子さん挨拶、引き続き
住職「二十五三昧会」のこれから



ルポライターの高橋繁行さん

◆交流会 (会費1,000円) 16:45~18:45

小堂にて、寿司・オードブル・般若湯など

※お話によっては、若干時間のズレが生じる場合があります。

●初めての方もお気軽にご参加ください。お問合せは下記まで

観瀧山 岡本寺

〒666-0121 兵庫県川西市平野1-33-14 TEL/FAX.072-793-0203
メール vyku11976@nike.eonet.ne.jp